

# 会 議 録

会議の名称	第2回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会（部会①）
開催日時	令和8年4月17日(金) (午前・午後) 2時30分 開会 (午前・午後) 5時00分 閉会
開催場所	おにクル7階 会議室2
議長	河合 将生 氏 (office musubime 代表、NPO組織基盤強化コンサルタント)
出席者	<p>【評価委員（全出席委員のうち、下線のある委員が部会②に出席）】  <u>河合将生氏（NPO関係者）</u>、<u>入江陽子氏（NPO関係者）</u>、<u>上村有里氏（NPO関係者）</u>、<u>草山太郎氏（追手門学院大学 地域創造学部 地域創造学科 准教授）</u>、<u>板倉幸司氏（公募市民）</u>、<u>小村郁慧氏（公募市民）</u>          ( 6人)</p> <p>【事務局（全出席者のうち、下線のある者が部会②に出席）】  <u>山脇共創推進課長代理</u>、<u>吉田共創推進課市民活動グループ長</u>、<u>岡田、森</u>          ( 4人)</p> <p>【担当課】          子育て支援課、健康づくり課、発達支援課          ( 3課)</p>
開催形態	原則公開
議題(案件)	(1) 概要説明および会議の公開・非公開の決定 (2) 提案者によるプレゼンテーション及び質疑応答
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第2回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会次第</li> <li>・ 令和8年度 チャレンジいばらき補助金申請事業一覧（プレゼン審査タイムスケジュール）</li> <li>・ 応募関係書類（個人情報を含むため省略）</li> </ul>

議 事 の 経 過	
発言者	議 題 ( 案 件 ) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	開会及びあいさつ
河合委員長	公開・非公開の決定について（原則公開・会議録は要点筆記）
事務局	本日の会議の概要説明、2室に分かれて審査を行う旨説明 傍聴者入室
	※ここまでは部会②とともに、会議室2にて実施
	----- プレゼンテーション開始 -----
	以下、プレゼン審査タイムジュール（4月17日プレゼン分①）の順に沿ってプレゼン審査を実施。
団体	【自由テーマ型事業】 M's Glitter 茨木地域まるごと多様性フェス「ちがいが、まざる日。」ー ダンスと体験で出会う ー
関連課	【関連課 意見】
草山委員	【質疑応答】 ・ 本人たちの表現のダンスなのか、観客を意識したものなのか。 →既にステージにあがった経験のある子が踊る予定。曲によっては、観客も一緒に踊ることも考えている。 ・ 「自然に混ざるような仕掛け・設定」とは何か。 →当日、来館した人も気軽に参加できるよう、みんなが知っているような音楽・見たことのあるふりつけを用意する。
小村委員	・ スタンプラリーを通して全館を通してつなぐというのは障がい者・健常者関係なく関わる機会になると思う。
団体	【自由テーマ型事業】 よってこか ママや未就学児親子向けのイベント開催と情報発信①よってこかふえ（座談会）②よってこ文化祭（イベント）③茨木子育て情報の発信
関連課	【関連課 意見】
小村委員	【質疑応答】 ・ どんな店をママ目線の店として選んでいるのか。 →ママ目線で事業やっているお店に声掛けすることをイメージしている。自分たち

河合委員長	<p>が繋がっているお店だけでなく、フォロワーからの情報も参考にしながら紹介している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インスタのリール動画を外注しているが、子育て当事者にお願いするなど、できることをしてもらおうという方が、市民活動らしさが出るかと思う。</li> </ul> <p>→運用会社に発注するのではなく、その分野が得意なママに依頼する。</p>
団体	<p><b>【自由テーマ型事業】</b> ほっこりスクエア</p> <p><b>【前年度報告】</b> 子育てサロンの運営</p>
関連課	<p><b>【関連課 意見】</b></p>
小村委員	<p><b>【質疑応答】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・藍野大学との関係は。</li> </ul> <p>→民生委員という立場で藍野大学と関係性がもともとあった。</p>
草山委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際やってみて、大学との関係で難しいところはあるか。</li> </ul> <p>→最初は1つの学科との関係性だけだったが、現在はいろんな学科の先生や学生に関わりを持っていただいているのがありがたい。活動が大きくなると場所的な制約がある。</p>
河合委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学との連携も良い感じでされているので、何か成果物を形に残せると団体と大学お互いにとってアピールになると思う。</li> </ul>
団体	<p><b>【自由テーマ型事業】</b> ほっこりスクエア 子育てサロンの運営</p>
関連課	<p><b>【関連課 意見】</b></p>
小村委員	<p><b>【質疑応答】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メンバー増員などの基盤強化をしてほしい。</li> </ul>
草山委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集客のために、アナウンスだけでなく活動範囲を広げてみるのはどうか。</li> </ul> <p>→中心市街地で気軽に参加することが難しい地域を対象に活動したい。</p>
	<p><b>【自由テーマ型事業】</b> いばらき古民家・再生保存活用の会 ナガヤもん ワクワクふれあい農園 ネクスト</p>
	<p><b>【関連課 意見】</b></p>
小村委員	<p><b>【質疑応答】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年目、2年目で固定ファンはできたか。</li> </ul>

草山委員	<p>→2年目は広報不足で、参加者が減ってしまった。リピーターはあまりいない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者は12組までを想定しているのか。</li> </ul> <p>→調理場の関係から、上限が12組である。</p> <p><b>【連携型事業】</b></p> <p>ohana</p> <p>障がい等により外出が難しい子どもたちのための音楽体験普及事業（映像制作を通じた段階的導入）</p>
草山委員	<p><b>【関連課 意見】</b></p> <p><b>【質疑応答】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無料招待枠が20～30人は少ないのではないか。</li> </ul> <p>→撮影が入ったりスタッフの人数の関係で、そのように設定した。枠を増やせないか検討する。</p>
河合委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DVDを届けることも活動であり、届け方も含めて考えて行くのも市民活動らしさがでる。</li> </ul> <p>→訪問をどのような形でやっていくかは今後検討していく。</p>
河合委員長	<p>他に意見はないか。以上でプレゼンテーションを終了する。</p> <p>事務局から連絡事項はないか。</p>
事務局	<p>この後、採点表を回収し、事務局にて集計ののち、交付・不交付について団体へ通知します。</p>
河合委員長	<p>以上で、第2回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会は閉会とする。</p>